

制定年月：平成15年9月

名称：実構造物におけるコンクリート中の全塩化物イオン分布の測定方法（案）
（JSCE-G573-2003）

Measurement method for distribution of total chloride ion in concrete structure

適用範囲

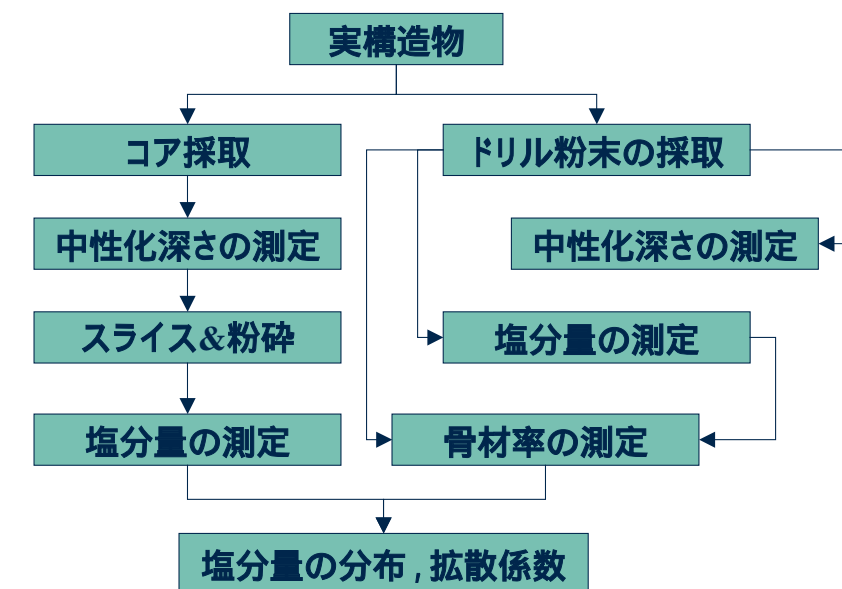
実構造物におけるコンクリート中の全塩化物イオンの分布を測定するための試験方法を規定したものです。

試験方法の概要

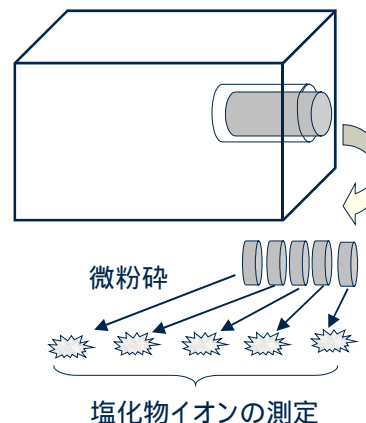
実構造物からの試料採取方法として、コンクリートコアによる方法とドリル削孔粉を用いる方法を取り上げ、各方法毎に試料中の全塩化物イオン濃度の測定方法を示し、構造物表面から深さ方向の塩化物イオン濃度分布を求める方法を規定しています。また、その分布をフィックの拡散方程式の解で回帰させて見掛けの拡散係数を求める方法も示しています。

附属書「コンクリート中の全塩化物イオン濃度の測定結果に及ぼす骨材量の影響の補正」について：

本試験方法には、ドリル法の場合に試料中のセメントペーストと骨材の比率が分析対象のコンクリートと異なることにより測定結果にばらつきが生じることを補正するための方法も、附属書で併記しています。



コンクリートコア採取法



ドリル削孔法

